

市民経済委員会記録

1 日 時 平成30年6月18日(月)

午前 9時57分 開会

午前10時26分 閉会

2 場 所 第3委員会室

3 出席委員

委員長 小野辰夫 副委員長 永易英寿

委員 藤田幸正 委員 伊藤優子

委員 真木増次郎 委員 山本健十郎

4 欠席委員

なし

5 説明のため出席した者

・市長 石川勝行

・市民部
部長 岡松良二 総括次長(防災安全課長) 原正夫
地域コミュニティ課長 長井秀旗

6 委員外議員

米谷和之

7 議会事務局職員出席者

議事課長 飯尾誠二 議事課係長 神野瑠美

8 本日の会議に付した事件

別紙付託案件表のとおり

9 会議の概要

開会 午前 9時57分

●小野委員長：〈開会挨拶〉

○市長：〈挨拶〉

◎市民部関係

□議案第54号 平成30年度新居浜市一般会計補正予算（第1号）

○原市民部総括次長（防災安全課長）：〈説明〉

〈質 疑〉

●伊藤委員：地域コミュニティ再生事業費について大島の240万円、別子山の250万円それぞれの内訳はどのようなになっているか。

○長井地域コミュニティ課長：大島連合自治会の240万円の物品購入の内訳としては、自治会広報等で使うスピーカーの整備、除草作業用の噴霧器2台、草刈り機が3台、チェーンソーが2台、物置が1台、とうどおくり等観光用ののぼりが50枚等である。別子校区連合自治会の250万円の内訳としては、折り畳みテーブル40台、スタッピングチェアが100脚、台車が3台、座卓が20台、座椅子が30脚、テント2組である。

●永易副委員長：一般コミュニティ助成事業の順番、選定方法はどうか。

○長井地域コミュニティ課長：現在は川西、川東、上部の3地区で毎年各校区から順番に3地区を申請している。県下での助成決定となるため、要望は3地区しているが、毎年3カ所整備できるわけではなく、その時の財政状況に応じて交付が決定される。順番は連合自治会の中で決定されているため、校区内で順番を決めていただき、その順に申請をするという形になっている。

●藤田委員：金額が250万円とあるが、校区規模の大小による差はないのか。

○長井地域コミュニティ課長：上限が250万円ということで、地域の中でコミュニティ活動に必要なものを協議していただき申請いただくようにしているため、金額についても地域の中で相談して申請いただくようになっている。

●藤田委員：中萩校区と別子山校区、大島校区が同じ額というのはいかがなものかという考えがあり、お尋ねした。

●永易副委員長：マルチハザードマップ作成事業費について、冊子を作成した後、ITでの活用はどのように考えているか。

○原市民部総括次長（防災安全課長）：今回のマルチハザードマップについては、冊子と合わせて、地理情報システムのGISデータを作成することになっている。その活用については、ホームページでの活用、さらには次に開設を予定している防災拠点施設の展示施設においても活用できるような方向で考えている。

●永易副委員長：一般の方がそのデータをスマートフォン等で見られるような対応はどのように考えられているか。

○原市民部総括次長（防災安全課長）：現在、いんぷお新居浜の中の防災情報のアプリの中にもそういう情報

を載せていきたいと考えている。

●山本委員：地域コミュニティ再生事業費について、公民館に設置するのだと思うが、災害時に洪水等で公民館まで行けないというのが問題になっている。3、4カ所地域設定をして防災関係の資材は分散すべきではないかと思う。大島や別子山の方はどのようなお考えを持っているのか。

○長井地域コミュニティ課長：防災の関係の備品や設備を1カ所ではなく分散備蓄しなければならないということだが、今回の宝くじの助成事業は防災の施設、設備もあるが、いわゆるコミュニティ全般の施設で、地域によって防災の設備を整備していく地域もある。山本委員ご指摘のとおり保管については地域の中で自治会館や公民館の倉庫に保管しているが、特に防災の設備に関しては地域の中に何カ所か分けて整備をするのがよいというお話もいただいているため、今後そういう点も含めて地域の中で分散して保管整備ができるようなやり方を検討していきたいと思う。

○原市民部総括次長（防災安全課長）：防災安全課の立場からお答えする。資機材はいざという時に使えることが必要であるため、分散配備が必要であると思っている。食料や備蓄用品等いろいろな種類があるが、過去に補助金等で整備してきたものについて、今回各地区で棚おろしという形で改めてどの程度整備できているかという照会もしているところである。そういったところも含めて、どのような形で分散をしていけばよいのかということで検討も進めてまいりたいと考えている。

●山本委員：今回の場合は椅子などもあるようだが、チェーンソーや発電機などエンジン付きの防災用品については、管理不十分であるといざという時に間に合わない。そのあたりをきちんと対応できていないのではないかと思うが、3か月点検をさせるなどの仕組みづくりが必要と思うのだがどうか。

○原市民部総括次長（防災安全課長）：ことし、防災についてということまちづくり校区懇談会の共通テーマとしており、防災安全課の方で、これまで各校区にどういった資機材を整備してきたかということそれぞれの校区に照会している。改めて校区の中で棚卸しという形で今現在どこにあるのか、きちんと管理できているのか、校区懇談会に参加する前に校区で確認していただいた上で話し合いをすることとしているため、今年度についてはまず1回目ということ確認はできるものと考えている。また、今後ある程度ローテーションを持って管理していくということについては、今回の確認を見て、地域で考えていただく部分もあるのではないかと考えている。

●山本委員：マルチハザードマップ作成事業費について、この種のは今までも発行してきたが、若干わかりにくいと感じる。今回6万部を印刷し、各家庭に配布されるとのことだが、内容はどのようなものか説明いただきたい。

○原市民部総括次長（防災安全課長）：ハザードマップの冊子版ということで、見本をお持ちしたが、これは松山市の防災マップというハザードマップだが、この中には地図の部分と防災に関するいろいろな情報の部分の2本立てで構成されている。今回新居浜市が作ろうとしているのも冊子版の防災マップを考えている。ページ数は32ページで、主に洪水や土砂災害、津波、地震、避難情報、情報伝達方法等の言葉で学んでいただく部分とあわせて、各地区のハザードマップをそれぞれ掲載していきたいということで考えている。作成部数は、

6万部であり、市内の世帯数は現在約57,500世帯あるが、自治会員については自治会を通じて配布していただくようお願いしてまいりたい。その他の方については、窓口、公民館等を通じてお渡ししていきたいと考えている。

●伊藤委員：山本委員が言われたように、分散しておくのもわかるが、庄内自治会の機材を見ていると、置いておくだけで使えるのか不安があるのと、地域の中で大事なものは何かという議論になって、強い声の人の意見が通って、他の人が意見が言えなくて購入できなかったということもあるため、市としてある程度必要なものや他地域の例は示した方がよいと思う。自治会としては全体にいきわたっているのではないかと考えているが、不要なものになっているところもあるので、さっき言われたように今年棚卸しで調べていただけるということで、素晴らしいことだと思う。そういうことも加味して進めてもらいたいという要望である。

<討 論>

なし

<採 決>

全会一致原案可決

休憩 午前10時17分

再開 午前10時19分

◎市民との意見交換会について

●小野委員長：市民との意見交換会について、今年度の開催方針は先日の委員長会において、資料のとおり昨年度と同じ形式で開催するとの説明が議会運営委員長からあった。8月3日の議会運営委員会で、意見交換するテーマと団体を報告することとなっているため、それに向けて協議したい。

●永易副委員長：テーマは新居浜市の観光振興ということで、意見交換する団体は観光協会と物産協会、物産と観光の連携や、駅の案内所や情報発信の関係などについて。他市では物産と観光が一緒になっている団体のところもあるが、連携が図れれば、新居浜市の観光振興もうまくいくのではないかと考えるため、提案する。

●藤田委員：観光推進計画もできたところであるし、観光に特化して意見交換会を行うのがよいと思う。

●小野委員長：他にないか。

●真木委員：特に異議がないようならそれで進めてもらえたら。

●小野委員長：それでは、そのとおり進める。

◎行政視察について

●小野委員長：7月10日から13日までの3泊4日で、研修先及び研修項目については、資料記載のとおりである。この内容で行政視察を実施してよいか。

<異議なし>

●小野委員長：それでは、この内容で決定するが、諸般の事情により変更が生じた場合には、委員長に一任いただきたい。

◎行政視察について

●小野委員長：まず、閉会中の委員会の開催日についてだが、候補日として7月23日（月）から25日（水）の皆様の都合はどうか。

●伊藤委員：25日以外でお願いしたい。24日も議長協議があるので23日でどうか。

●小野委員長：日程については、担当課の都合もあることから最終決定は正・副委員長にご一任願う。次に調査項目について希望項目はあるか。

●藤田委員：観光について。

●伊藤委員：男女共同参画についてお伺いしたい。次回でもよいので。

●小野委員長：調査項目については6月29日（金）までに私もしくは担当書記までご提出いただき、その後正副委員長において調整、決定させていただくということでご一任願う。

閉会 午前10時35分

市民経済委員会付託案件表

平成30年6月18日

○市民部関係

議案第54号 平成30年度新居浜市一般会計補正予算（第1号）

第1表 歳入歳出予算補正中

歳出 第2款 総務費

第1項 総務管理費	ハ゜→ヅ
10目 広聴費（財源補正を除く）	3・21
14目 防災諸費	3・21